

被爆 75 周年原水爆禁止世界大会メッセージ

国民民主党代表 玉木雄一郎



被爆 75 周年原水爆禁止世界大会にあたり、国民民主党を代表して、原爆の犠牲者に慎んで哀悼の意を表するとともに、今なお後遺症に苦しめられている方々に心からのお見舞いを申し上げます。また、核兵器廃絶にむけた皆様のたゆみない取り組みに心より敬意を表します。

非人道的な核兵器の惨禍を繰り返さないために、唯一の戦争被爆国である我が国は「核兵器のない世界」に向けて、先頭に立って行動する道義的な責任があります。皆様の運動の功績である「核兵器禁止条約」について、核保有国をはじめとする各国に対し理解を促す主導的役割果たし、早期に批准すべきです。

また、変化する安全保障環境において、核軍縮・不拡散の重要性はますます高くなっています。我々は、北朝鮮の核兵器廃棄を促すとともに、NPT体制の維持、新START延長、新たな核軍備管理の枠組み構築など、これまでの核軍縮・不拡散の積み重ねに逆行しないよう、国際社会とともに働きかけを強めていかなければなりません。

世界がコロナ禍の影響を受け、各国が困難に直面し、国際的な人の往来などが減少している今こそ、平和で安定した世界のため、各国との協調の重要性は高まっています。

被爆 75 周年原水爆禁止世界大会メッセージ

国民民主党は、今後とも平和主義と非核三原則を堅持し、核兵器廃絶と世界平和にむけて一層の努力を続けていくことを誓います。ともに頑張りましょう。